## Pre-roller

# プリローラ

Model MRC

Model MRD

Model MRE/MRF

Model MRG/MRH

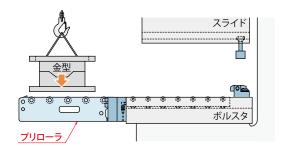
Model MRJ/MRK/MRL



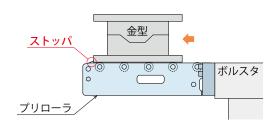
# 金型をプレス前面に簡単引き出し クレーンやフォークリフトで、安全・容易に搬入出

## ● 金型搬入

クレーンやフォークリフトを使用し、金型を搬入します。 プレス機前面に設置したプリローラにより プレス機の外で容易に金型の受け渡しができます。

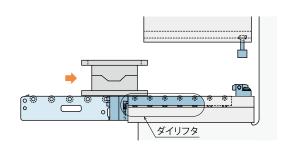


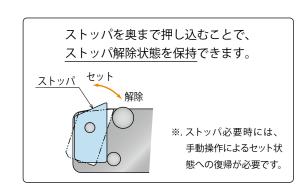
• ストッパにより金型落下を防止します。

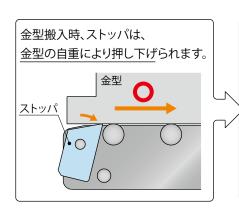


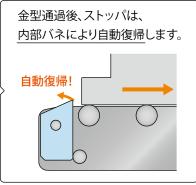
## 金型をボルスタへ

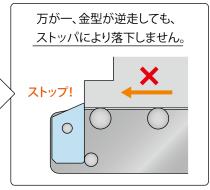
金型をボルスタへ移動させます。 プリローラと、T溝(U溝)に設置したダイリフタのローラにより、 軽い力で金型を移動させることができます。













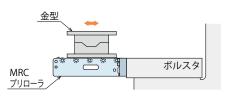
クランプ

油圧ユニット操作制御盤

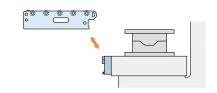
## ●バリエーション

# 5種類の収納方式





金型の搬入出に使用します。



プリローラを取外すことができます。 ※ プレス運転時は、必ず取外してください。

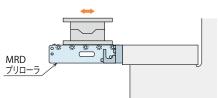


アクセサリ

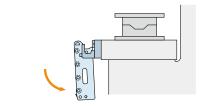
RA RB



## 着脱• 垂直折りたたみ式 Model MRD

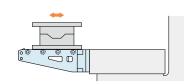


金型の搬入出に使用します。

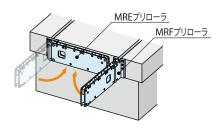


プリローラを取外しまたは、折り畳むことができます。 ※ プレス運転時は、必ず取外しまたは折り畳んでください。

# 水平折りたたみ式 Model MRE/MRF

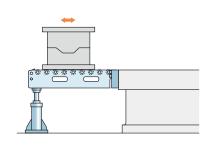


金型の搬入出に使用します。

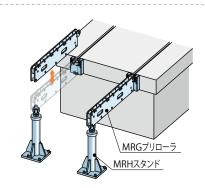


プリローラを水平に折り畳むことができます。 ※ プレス運転時は、必ず折り畳んでください。

# 着脱式 (スタンド取付タイプ) $\mathsf{Model}\,MRG$

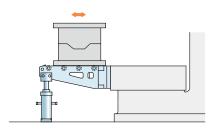


金型の搬入出に使用します。 スタンドを併用し、重金型に対応します。

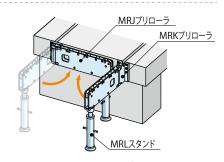


プリローラを取外すことができます。 ※ プレス運転時は、必ず取外してください。

水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) Model MRJ/MRK



金型の搬入出に使用します。 スタンドを併用し、重金型に対応します。



プリローラを水平に折り畳むことができます。 ※ プレス運転時は、必ずスタンドを床から離し折り畳んでください。

## ●形式表示



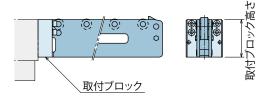
# 1 プリローラ収納方式

C	:	着脱式 ————————————————————————————————————	P.125
D	:	着脱・垂直折りたたみ式 ―――――	P.135
Ε	:	水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時内側)	P.145
F	:	水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時外側)	P.145
G	:	着脱式 (スタンド取付タイプ) ―――――	P.153
J	:	水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時内側)	P.161
K	:	水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時外側) ――――	P.161



## 2 取付ブロック高さ (プリローラ高さ)

075:取付ブロック高さ 75 mm119:取付ブロック高さ 119 mm150:取付ブロック高さ 150 mm190:取付ブロック高さ 190 mm



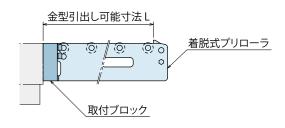
## 3 デザインNo.

0:製品のバージョン情報です。

## 4 金型引出し可能寸法・取付ブロック形式

寸法値:金型引出し可能寸法 L (仕様を参照してください。)

B :取付ブロック



## ● 取付ブロック対応表

プリローラ形式	対応取付ブロック形式	取付ブロック質量 (kg)
MRC0750-□	MRC0750-B	1.2
MRC1190-□	MRC1190-B	3.4
MRC1500-□	MRC1500-B	4.6
MRC1900-□	MRC1900-B	6.9

## 注意事項

1. MRCプリローラとMRC-B取付ブロックは別売りです。 それぞれの形式と必要数をご発注ください。 プリローラ 全般 P.123 形式表示 仕様

MRC0750 外形寸法 MRC1190 外形寸法 MRC1500 外形寸法 MRC1900 外形寸法 アクセサリ P.167

注意事項 P.169



## ●仕様

## ● MRC0750-□

形式	質量 (kg)	ローラ数	コーラ数 金型引出し可能寸法	最大積載質量 / 1 本 (kg)**	韭/1本(kg) <sup>※1</sup>
11/11/	貝里 (Ng)	ロン奴	L (mm)	A ローラ部	B部
MRC0750-200	3.0	3	200	850	1020
MRC0750-250	3.5	3	250	650	800
MRC0750-315	4.3	4	315	500	620
MRC0750-355	4.8	4	355	450	560
MRC0750-400	5.3	5	400	400	500
MRC0750-450	5.8	5	450	350	440
MRC0750-500	6.4	6	500	300	380
MRC0750-560	7.1	6	560	270	340
MRC0750-630	8.0	7	630	240	310

● MRC1190-□

形式	質量 (kg)	ローラ数金型引出し可能寸流		最大積載質量	重量 / 1 本 (kg) <sup>※1</sup>	
ハンエし	貝里 (Kg)	ローク奴	L (mm)	A ローラ部	B部	
MRC1190-315	6.7	3	315	1500	1840	
MRC1190-355	7.6	4	355	1300	1610	
MRC1190-400	8.4	4	400	1100	1370	
MRC1190-450	9.4	5	450	950	1190	
MRC1190-500	10.3	5	500	800	1010	
MRC1190-560	11.3	6	560	700	890	
MRC1190-630	12.4	6	630	650	830	
MRC1190-710	14.0	7	710	500	640	
MRC1190-800	15.5	7	800	450	580	
MRC1190-850	16.5	8	850	400	510	
MRC1190-900	17.5	8	900	350	450	
MRC1190-950	18.6	9	950	300	380	
MRC1190-1000	19.5	9	1000	250	320	

■ MRC1500-□

■ MINC1300-□					
形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法	最大積載質量 / 1 本 (kg)*1	
71210	只主 (Ng)		L (mm)	A ローラ部	B部
MRC1500-400	9.9	4	400	1500	1870
MRC1500-450	11.2	5	450	1350	1700
MRC1500-500	12.3	5	500	1200	1520
MRC1500-560	13.4	6	560	1050	1330
MRC1500-630	14.8	6	630	900	1150
MRC1500-710	16.8	7	710	800	1020
MRC1500-800	18.7	7	800	700	900
MRC1500-850	20.0	8	850	600	770
MRC1500-900	21.1	8	900	550	710
MRC1500-950	22.4	9	950	500	640
MRC1500-1000	23.5	9	1000	450	580

● MRC1900-□

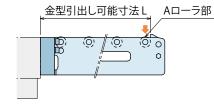
Wile 1900					
形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法	最大積載質量 / 1 本 (kg) <sup>※1</sup>	
71710	只主 (Ng/		L (mm)	A ローラ部	B部
MRC1900-400	11.9	4	400	2000	2500
MRC1900-450	13.4	5	450	1800	2260
MRC1900-500	14.8	5	500	1600	2020
MRC1900-560	15.9	6	560	1400	1780
MRC1900-630	17.8	6	630	1250	1600
MRC1900-710	20.2	7	710	1100	1410
MRC1900-800	22.6	7	800	950	1220
MRC1900-850	24.2	8	850	850	1100
MRC1900-900	25.6	8	900	800	1030
MRC1900-950	27.2	9	950	750	970
MRC1900-1000	28.6	9	1000	700	910

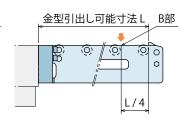
## 注意事項

※1. プリローラ1本あたりの最大積載質量です。

Aローラ部: 先端ローラで荷重を受けた場合を示します。 B部 : 金型引出し可能寸法 L の1/4の位置で

荷重を受けた場合を示します。





クランプ 油圧ユニット 操作制御盤

ダイリフタ プリローラ

アクセサリ

注意事項 会社案内

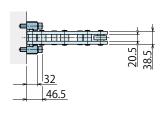
ダイリフタ

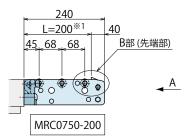
RA RB

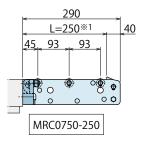
MRC MRD MRE/MRF

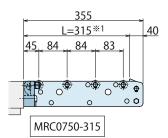
> MRG MRJ/MRK

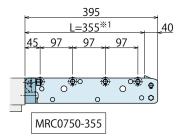
## **◎** 外形寸法:着脱式プリローラ (MRC0750-□)

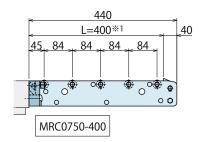






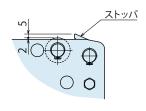




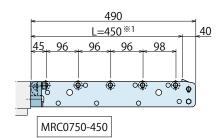


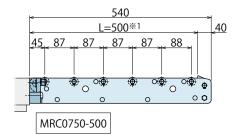


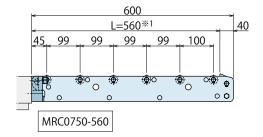
矢視 A

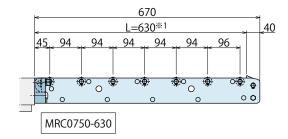


B 部 (先端部) 拡大









注意事項

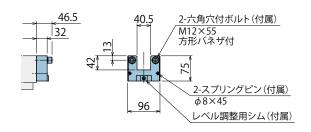
プリローラ 形式表示 全般 P.123 仕様

MRC0750 外形寸法 MRC1190 外形寸法 MRC1500 外形寸法 MRC1900 外形寸法 アクセサリ P.167

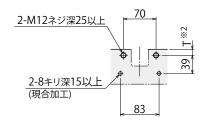
注意事項 P.169



# ● 外形寸法:取付ブロック (MRC0750-B)



# ●ブロック取付部加工寸法



(mm)

RA ダイ	RA ダイリフタ		
形式	リフトアップ量	T 寸法 <sup>※2</sup>	
RA018	1.5	13.5	
RA022			
RA028		13	
RA050		13	

## 注意事項

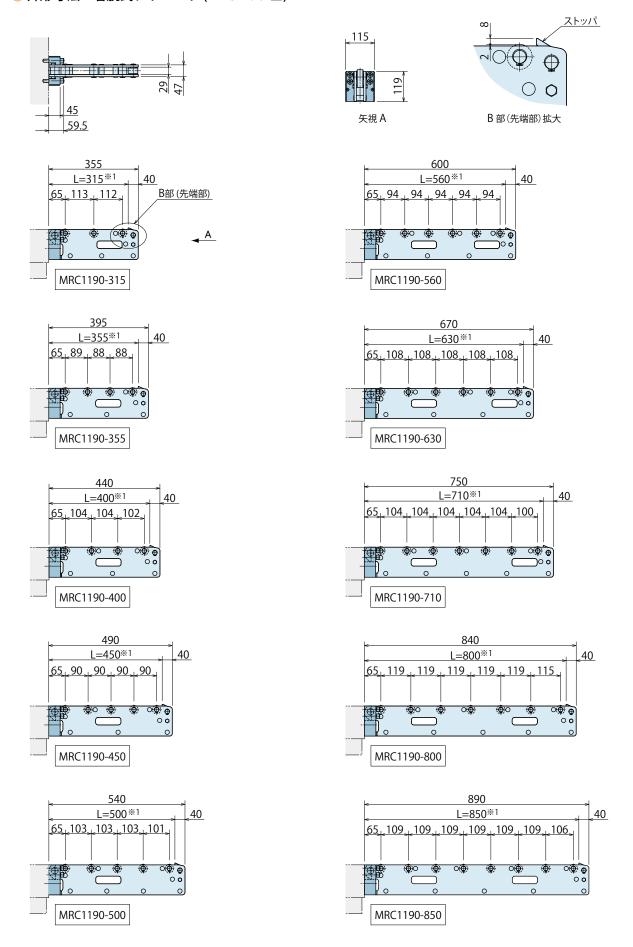
※2. 併用するRAダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

クランプ 油圧ユニット 操作制御盤 ダイリフタ ブリローラ アクセサリ 注意事項 会社案内

> ダイリフタ <u>RA</u> RB

MRC
MRD
MRE/MRF
MRG
MRJ/MRK

## **◎** 外形寸法:着脱式プリローラ (MRC1190-□)



## 注意事項

クランプ

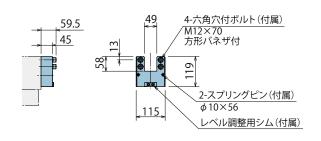
油圧ユニット操作制御盤

アクセサリ

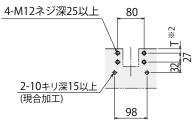
MRD MRE/MRF MRG

MRJ/MRK

# ● 外形寸法:取付ブロック (MRC1190-B)



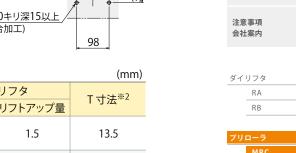
## ●ブロック取付部加工寸法

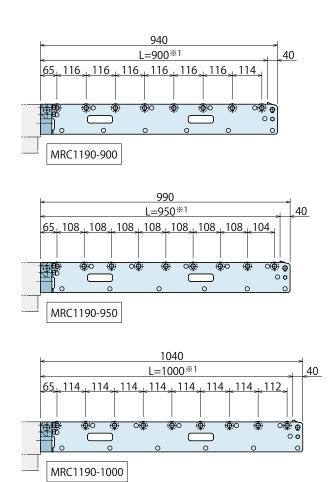


		(mm)
RA ダイ	RA ダイリフタ	
形式	リフトアップ量	T 寸法 <sup>※2</sup>
RA018	1.5	13.5
RA022		13.3
RA028		13
RA050		13

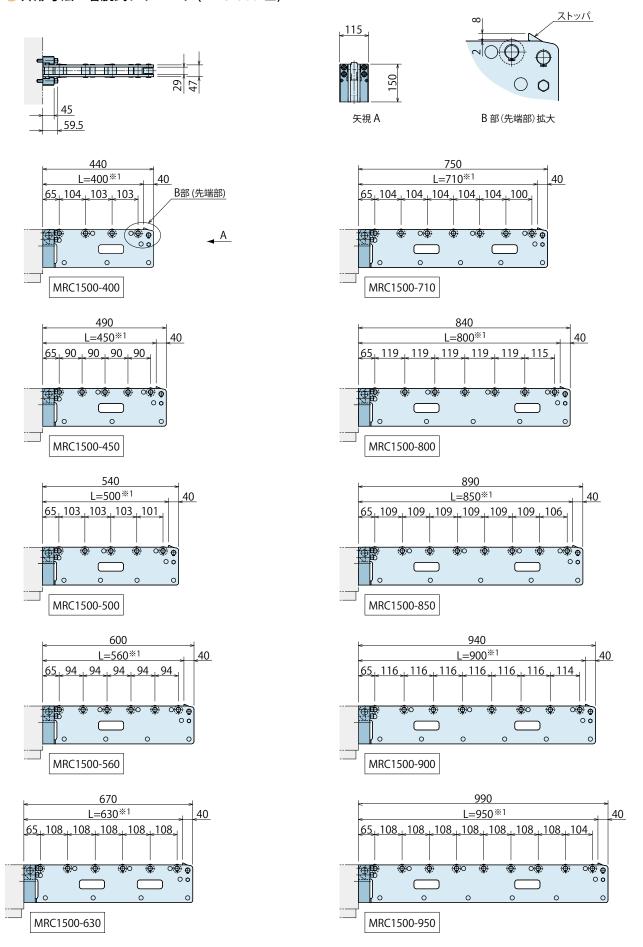
## 注意事項

※2. 併用するRAダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。



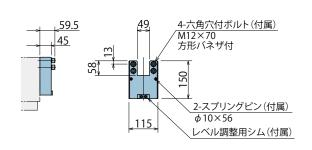


## **◎** 外形寸法:着脱式プリローラ (MRC1500-□)

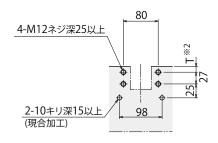


## 注意事項

# ● 外形寸法:取付ブロック (MRC1500-B)



# ●ブロック取付部加工寸法



		(111111)	
RA ダイ	RA ダイリフタ		
形式	リフトアップ量	T 寸法 <sup>※2</sup>	
RA018	1.5	13.5	
RA022	1.5	13.3	
RA028	2	13	
RA050	2	13	

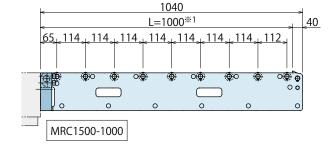
## 注意事項

※2. 併用するRAダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。









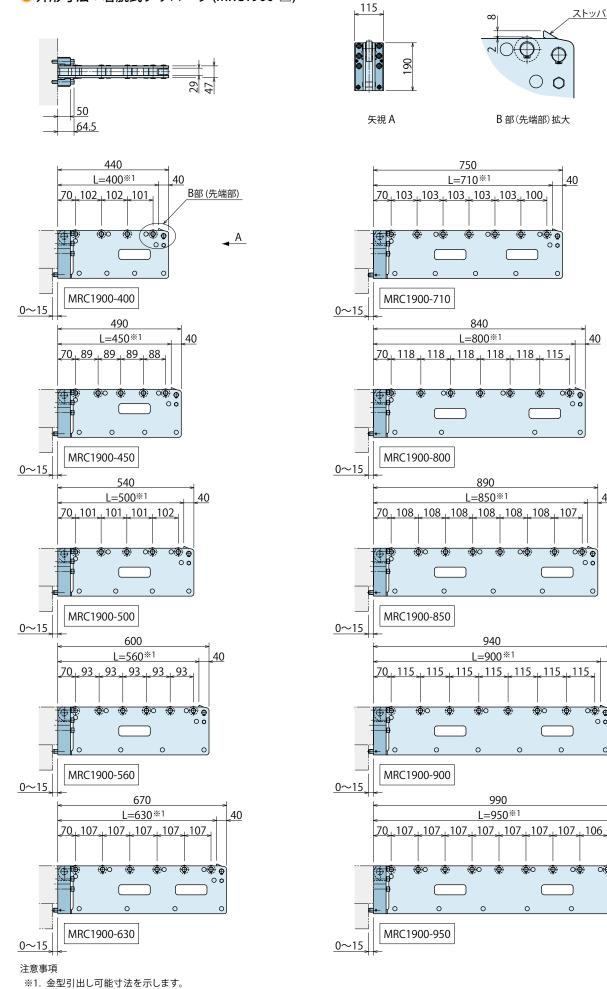
ストッパ

40

40

\_40

## **◎** 外形寸法:着脱式プリローラ (MRC1900-□)



133

プリローラ 形式表示 MRC0750 MRC1190 MRC1500 MRC1900 全般 P.123 外形寸法 外形寸法 外形寸法 外形寸法 仕様

#### アクセサリ 注意事項 P.167 P.169

# KOSMEK Harmony in Innovation

クランプ

油圧ユニット操作制御盤

アクセサリ

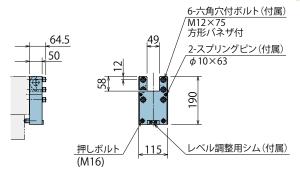
注意事項

会社案内

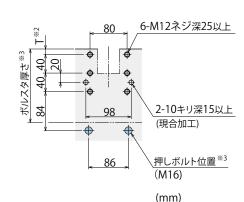
ダイリフタ

 $\mathsf{R}\mathsf{A}$ RB

# ● 外形寸法:取付ブロック (MRC1900-B)



# ● ブロック取付部加工寸法

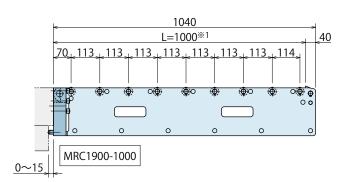


		(111111)	
RA ダイ	T 寸法 <sup>※2</sup>		
形式	リフトアップ量	1.7/巫~~	
RA018	1.5	12.5	
RA022		12.5	
RA028		12	
RA050		12	

MRD MRE/MRF MRG MRJ/MRK

## 注意事項

- ※2. 併用するRAダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。
- ※3. ボルスタ厚さが160mm以下の場合は押しボルトを使用してください。



## ●形式表示



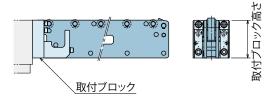
# 1 プリローラ収納方式

C		着脱式 ————————————————————————————————————	P.125
D	:	着脱・垂直折りたたみ式 ―――――――――――――――――――――――――――――――――――	P.135
Ε	:	水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時内側)	P.145
F	:	水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時外側)	P.145
G	:	着脱式 (スタンド取付タイプ) ―――――	P.153
J	:	水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時内側)	P.161
K	:	水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時外側)	P.161



## 2 取付ブロック高さ (プリローラ高さ)

:取付ブロック高さ 75 mm :取付ブロック高さ 119 mm :取付ブロック高さ 150 mm :取付ブロック高さ 190 mm



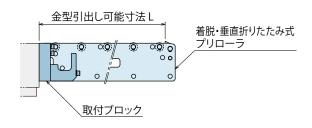
## 3 デザインNo.

**0** : 製品のバージョン情報です。

## 4 金型引出し可能寸法・取付ブロック形式

寸法値:金型引出し可能寸法 L (仕様を参照してください。)

B :取付ブロック



## ● 取付ブロック対応表

プリローラ本体形式	対応取付ブロック形式	取付ブロック質量 (kg)
MRD0750-□	MRD0750-B	1.7
MRD1190-□	MRD1190-B	5.0
MRD1500-□	MRD1500-B	6.0
MRD1900-□	MRD1900-B	8.3

## 注意事項

1. MRDプリローラとMRD-B取付ブロックは別売りです。 それぞれの形式と必要数をご発注ください。 プリローラ 全般 P.123 形式表示 仕様

MRD0750 外形寸法 MRD1190 外形寸法 MRD1500 外形寸法 MRD1900 外形寸法 アクセサリ P.167

注意事項 P.169



## ●仕様

## ● MRD0750-□

形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法	最大積載質量 / 1 本 (kg) <sup>※1</sup>	
11/11/	貝里 (Ng)	ロン奴	L (mm)	A ローラ部	B部
MRD0750-200	3.0	3	200	850	1020
MRD0750-250	3.5	3	250	650	800
MRD0750-315	4.3	4	315	500	620
MRD0750-355	4.8	4	355	450	560
MRD0750-400	5.3	5	400	400	500
MRD0750-450	5.8	5	450	350	440
MRD0750-500	6.4	6	500	300	380
MRD0750-560	7.1	6	560	270	340
MRD0750-630	8.0	7	630	240	310

● MRD1190-□

形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法	最大積載質量 / 1 本 (kg) <sup>※1</sup>	
11216	貝里 (Kg)	ローク奴	L (mm)	A ローラ部	B部
MRD1190-315	6.7	3	315	1500	1840
MRD1190-355	7.6	4	355	1300	1610
MRD1190-400	8.4	4	400	1100	1370
MRD1190-450	9.4	5	450	950	1190
MRD1190-500	10.3	5	500	800	1010
MRD1190-560	11.3	6	560	700	890
MRD1190-630	12.4	6	630	650	830
MRD1190-710	14.0	7	710	500	640
MRD1190-800	15.5	7	800	450	580
MRD1190-850	16.5	8	850	400	510
MRD1190-900	17.5	8	900	350	450
MRD1190-950	18.6	9	950	300	380
MRD1190-1000	19.5	9	1000	250	320

■ MRD1500-□

● MIND 1300-□					
形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法	最大積載質量 / 1 本 (kg) <sup>※1</sup>	
71710	只主 (Ng/		L (mm)	A ローラ部	B部
MRD1500-400	9.9	4	400	1500	1870
MRD1500-450	11.2	5	450	1350	1700
MRD1500-500	12.3	5	500	1200	1520
MRD1500-560	13.4	6	560	1050	1330
MRD1500-630	14.8	6	630	900	1150
MRD1500-710	16.8	7	710	800	1020
MRD1500-800	18.7	7	800	700	900
MRD1500-850	20.0	8	850	600	770
MRD1500-900	21.1	8	900	550	710
MRD1500-950	22.4	9	950	500	640
MRD1500-1000	23.5	9	1000	450	580

● MRD1900-□

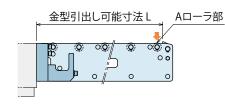
• MILE 1500 🗆							
形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法	最大積載質量 / 1 本 (kg) <sup>※1</sup>			
71714	兵里 (Ng)	<u>п</u> Уж	L (mm)	A ローラ部	B部		
MRD1900-400	11.9	4	400	2000	2500		
MRD1900-450	13.4	5	450	1800	2260		
MRD1900-500	14.8	5	500	1600	2020		
MRD1900-560	15.9	6	560	1400	1780		
MRD1900-630	17.8	6	630	1250	1600		
MRD1900-710	20.2	7	710	1100	1410		
MRD1900-800	22.6	7	800	950	1220		
MRD1900-850	24.2	8	850	850	1100		
MRD1900-900	25.6	8	900	800	1030		
MRD1900-950	27.2	9	950	750	970		
MRD1900-1000	28.6	9	1000	700	910		

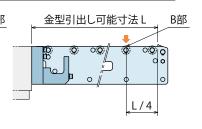
## 注意事項

※1. プリローラ1本あたりの最大積載質量です。

Aローラ部: 先端ローラで荷重を受けた場合を示します。 B部 : 金型引出し可能寸法 L の1/4の位置で

荷重を受けた場合を示します。





クランプ 油圧ユニット 操作制御盤

> ダイリフタ プリローラ

アクセサリ

注意事項 会社案内

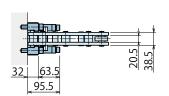
ダイリフタ

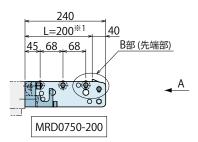
RA RB

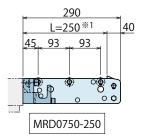
リローラ MRC

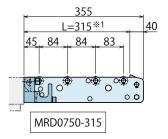
> MRD MRE/MRF MRG MRJ/MRK

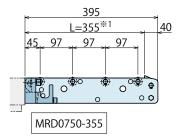
## ○外形寸法:着脱・垂直折りたたみ式プリローラ (MRD0750-□)

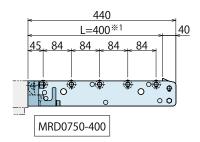






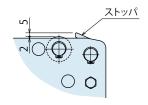




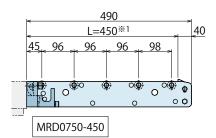


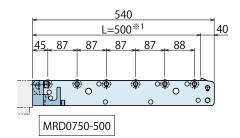


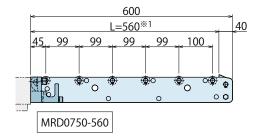
矢視 A

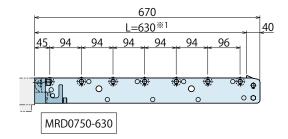


B 部 (先端部) 拡大









注意事項

プリローラ 全般 P.123 形式表示 仕様

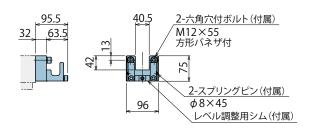
● プリローラ折りたたみ時寸法

MRD0750 外形寸法 MRD1190 外形寸法 MRD1500 外形寸法 MRD1900 外形寸法 アクセサリ P.167

注意事項 P.169



# ● 外形寸法:取付ブロック (MRD0750-B)



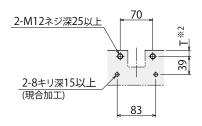
約120

0

000

約(L+45)

# ●ブロック取付部加工寸法



(mm)

RA ダイ	T 寸法**2			
形式	リフトアップ量	1 引法…		
RA018	1.5	12.5		
RA022	1.5	13.5		
RA028	2	13		
RA050	2	15		

## 注意事項

※2. 併用するRAダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

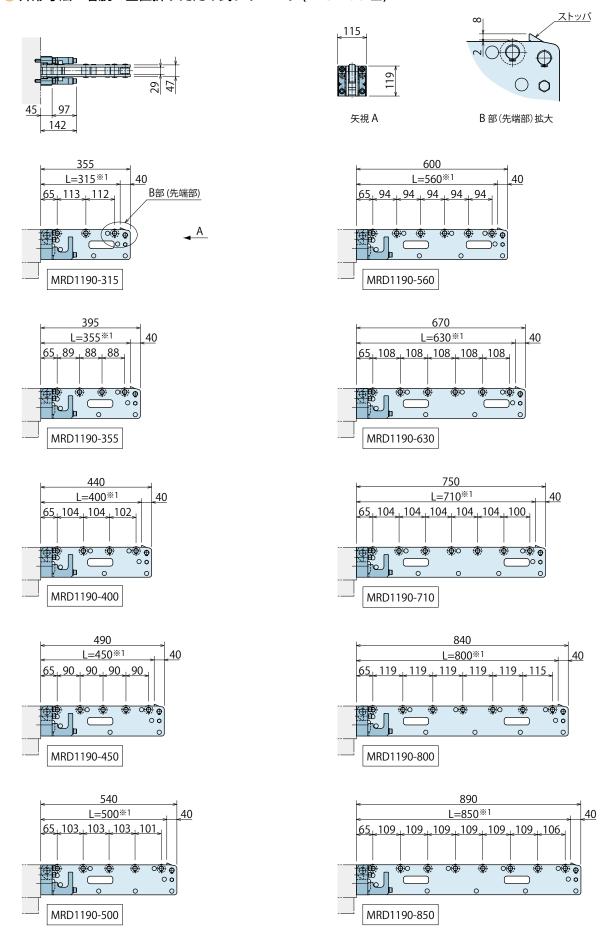
クランプ カ圧ユニット 操作制御盤 ダイリフタ ブリローラ アクセサリ 注意 事項 会社来

ダイリフタ RA RB

プリローラ

MRC
MRD
MRE/MRF
MRG
MRJ/MRK

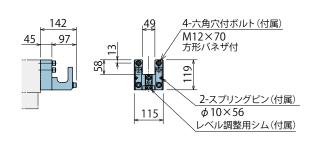
## ○外形寸法:着脱・垂直折りたたみ式プリローラ (MRD1190-□)



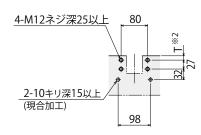
## 注意事項



## ● 外形寸法:取付ブロック (MRD1190-B)



## ●ブロック取付部加工寸法



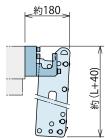
## (mm)

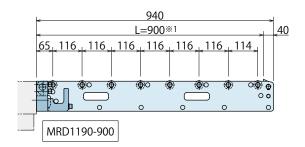
		()
RA ダイ	T 寸法 <sup>※2</sup>	
形式	リフトアップ量	1.7/2
RA018	1.5	13.5
RA022	1.5	13.3
RA028	2	13
RA050	2	13

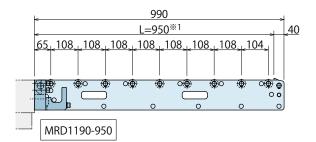
#### 注意事項

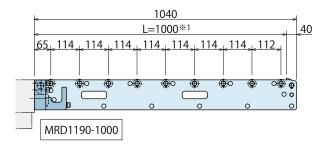
※2. 併用するRAダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

# ● プリローラ折りたたみ時寸法











注意事項

会社案内

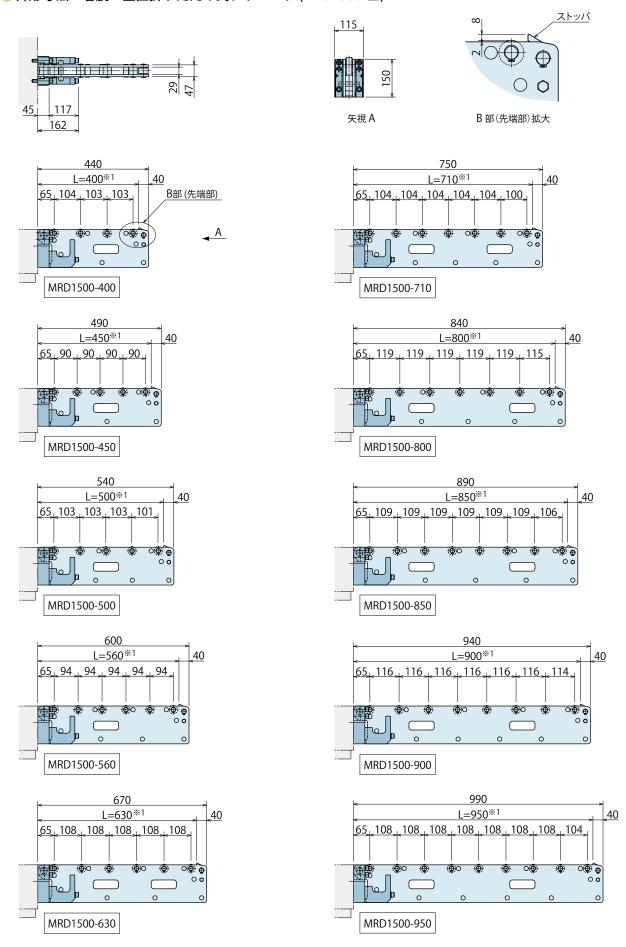
ダイリフタ

RA

RB



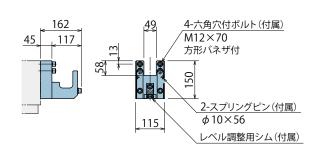
## ○外形寸法:着脱・垂直折りたたみ式プリローラ (MRD1500-□)



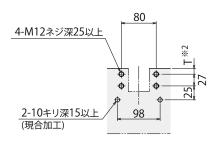
## 注意事項



# ● 外形寸法:取付ブロック (MRD1500-B)



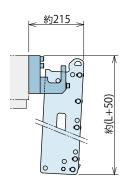
# ●ブロック取付部加工寸法



RA ダイリフタ T寸法\*\*2

形式 リフトアップ量 RA018
RA022
RA028
PAGE 2 13

● プリローラ折りたたみ時寸法



## 注意事項

**RA050** 

※2. 併用するRAダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

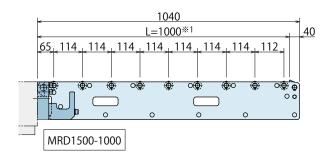
クランプ 油圧ユニット 操作制御盤 ダイリフタ ブリローラ アクセサリ 注意事項 会社案内

ダイリフタ RA RB

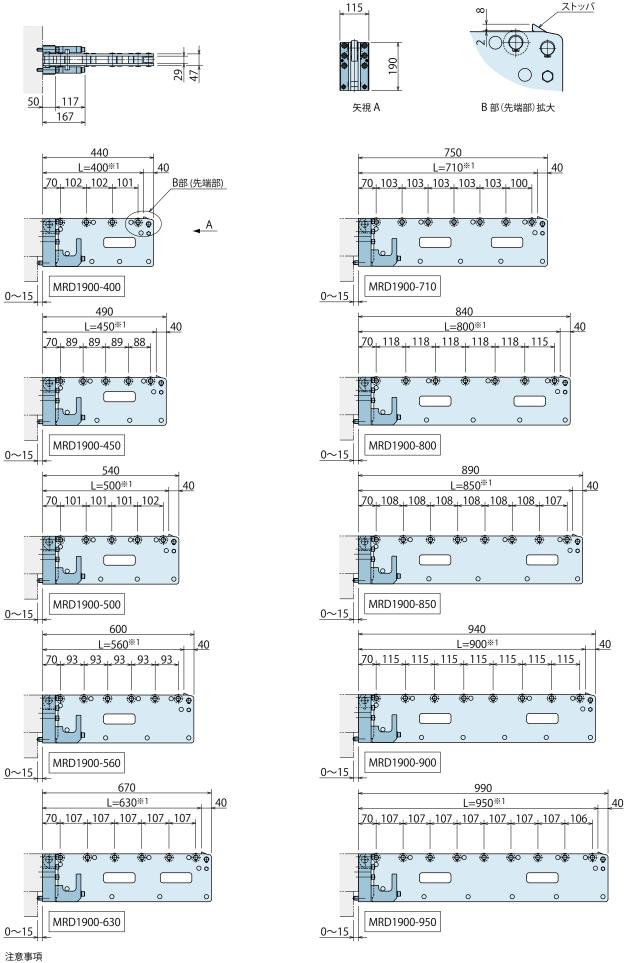
MRC
MRD
MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK



## ●外形寸法:着脱・垂直折りたたみ式プリローラ (MRD1900-□)





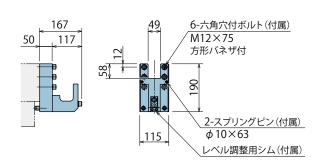
クランプ

油圧ユニット操作制御盤

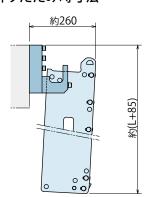
アクセサリ

注意事項

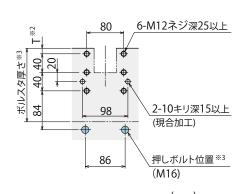
## ● 外形寸法:取付ブロック (MRD1900-B)



# ● プリローラ折りたたみ時寸法



## ●ブロック取付部加工寸法



		(11111)
RA ダイ	T 寸法 <sup>※2</sup>	
形式	リフトアップ量	1.7/4/
RA018	1.5	12.5
RA022	1.5	12.5
RA028	2	12
RA050	2	12

## 注意事項

- ※2. 併用するRAダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。
- ※3. ボルスタ厚さが160mm以下の場合は押しボルトを使用してください。

会社案内

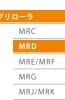
ダイリフタ

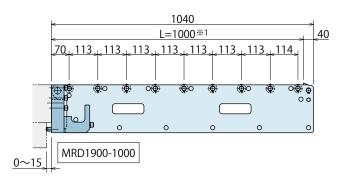
RA

RB

プリローラ

MRC

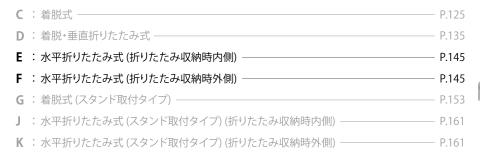




## ●形式表示



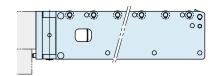
## 1 プリローラ収納方式





## 2 取付部高さ (プリローラ高さ)

119: 取付部高さ 119 mm 190: 取付部高さ 190 mm 295: 取付部高さ 295 mm



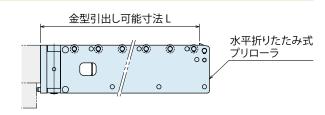


## 3 デザインNo.

0:製品のバージョン情報です。

## 4 金型引出し可能寸法

寸法値:金型引出し可能寸法 L (仕様を参照してください。)



## ●折りたたみ方法



※. 反対側にも折りたたむことができます。



## ●仕様

## ■ MRE/MRF1190-□

N	1RE		MRF		金型引出し可能寸法	最大積載質量	最大積載質量 / 1 本 (kg) <sup>※1</sup>	
形式	質量 (kg)	ローラ数	形式	質量 (kg)	ローラ数	L (mm)	A ローラ部	B部
MRE1190-315	11.3	3	MRF1190-315	12.5	3	315	1500	1840
MRE1190-355	12.1	3	MRF1190-355	13.3	4	355	1400	1730
MRE1190-400	13.0	4	MRF1190-400	14.1	4	400	1200	1500
MRE1190-450	13.8	4	MRF1190-450	15.2	5	450	1000	1250
MRE1190-500	14.9	5	MRF1190-500	16.1	5	500	850	1070
MRE1190-560	15.5	5	MRF1190-560	16.9	6	560	750	950
MRE1190-630	17.0	6	MRF1190-630	18.1	6	630	650	830
MRE1190-710	18.3	6	MRF1190-710	19.6	7	710	550	700

## ● MRE/MRF1900-□

٨	<b>MRE</b>		٨	ИRF		金型引出し可能寸法	最大積載質量	ᡶ / 1 本 (kg) <sup>※1</sup>
形式	質量 (kg)	ローラ数	形式	質量 (kg)	ローラ数	L (mm)	A ローラ部	B部
MRE1900-500	23.1	5	MRF1900-500	25.4	5	500	1600	2020
MRE1900-560	24.3	5	MRF1900-560	26.5	6	560	1400	1780
MRE1900-630	26.4	6	MRF1900-630	28.6	6	630	1250	1600
MRE1900-710	28.5	6	MRF1900-710	30.8	7	710	1100	1410
MRE1900-800	31.3	7	MRF1900-800	33.6	8	800	950	1220
MRE1900-850	32.8	8	MRF1900-850	34.9	8	850	850	1100
MRE1900-900	34.1	8	MRF1900-900	36.4	9	900	800	1030
MRE1900-950	35.8	9	MRF1900-950	37.8	9	950	750	970
MRE1900-1000	37.1	9	MRF1900-1000	39.1	9	1000	700	910

## ■ MRF/MRF2950-□

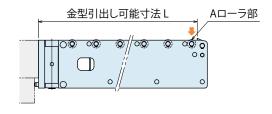
▼ WINE/WINF2950-□								
N	<b>IRE</b>		٨	ИRF		金型引出し可能寸法	最大積載質量	₫/1本(kg) <sup>※1</sup>
形式	質量 (kg)	ローラ数	形式	質量 (kg)	ローラ数	L (mm)	A ローラ部	B部
MRE2950-630	34.6	6	MRF2950-630	39.6	6	630	2000	2560
MRE2950-710	36.4	6	MRF2950-710	41.3	7	710	1750	2250
MRE2950-800	38.6	7	MRF2950-800	43.5	8	800	1500	1930
MRE2950-850	40.0	8	MRF2950-850	44.8	8	850	1400	1810
MRE2950-900	41.1	8	MRF2950-900	45.9	9	900	1300	1680
MRE2950-950	42.4	9	MRF2950-950	47.2	9	950	1200	1550
MRE2950-1000	44.4	9	MRF2950-1000	48.3	9	1000	1100	1430

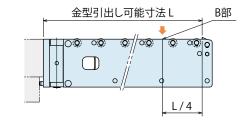
## 注意事項

※1. プリローラ1本あたりの最大積載質量です。

Aローラ部: 先端ローラで荷重を受けた場合を示します。

B部 :金型引出し可能寸法 L の1/4の位置で荷重を受けた場合を示します。





クランプ 油圧ユニット 操作制御盤

ダイリフタ プリローラ

アクセサリ

注意事項 会社案内

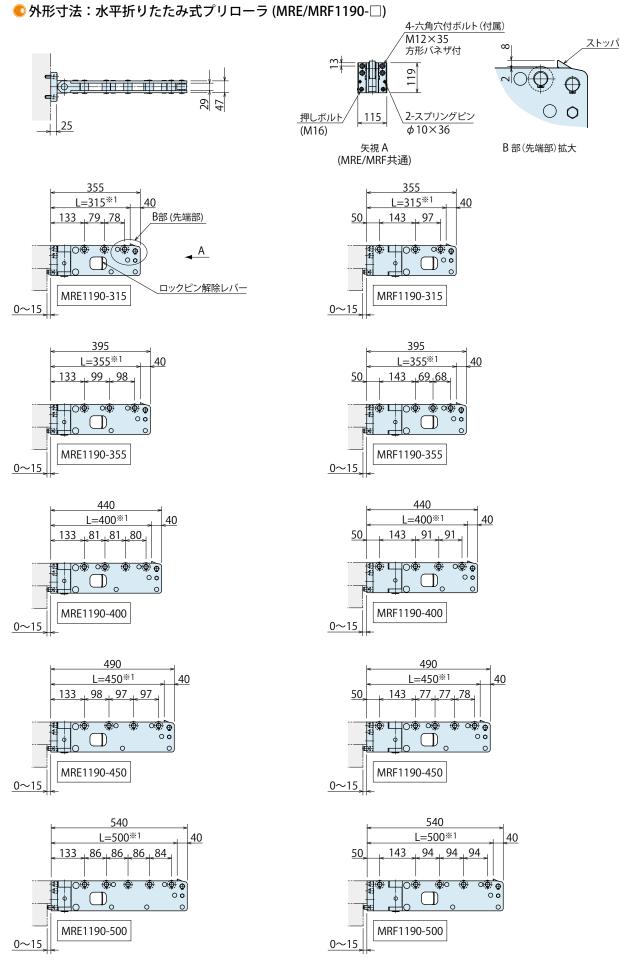
ダイリフタ

RA RB

MRC
MRD

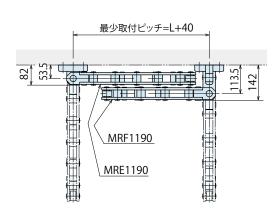
MRE/MRF

MRJ/MRK



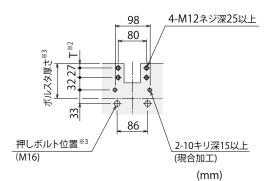
注意事項

# €プリローラ折りたたみ時寸法



MRE/MRFは左右両方にスイング可能です。

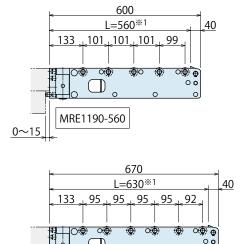
## ● 取付部加工寸法

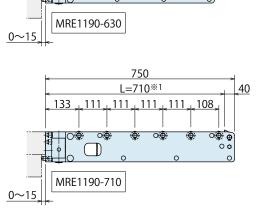


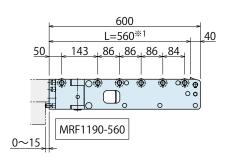
RA ダイ	T 寸法 <sup>※2</sup>			
形式	リフトアップ量	1.0/4/		
RA018	1.5	13.5		
RA022	1.5	13.3		
RA028	2	12		
RA050	2	13		

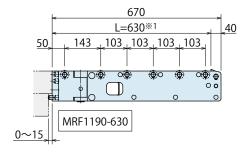
## 注意事項

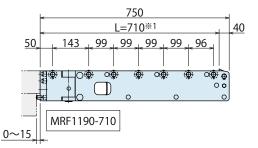
- ※2. 併用するRAダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。
- ※3. ボルスタ厚さが100mm以下の場合は押しボルトを使用してください。











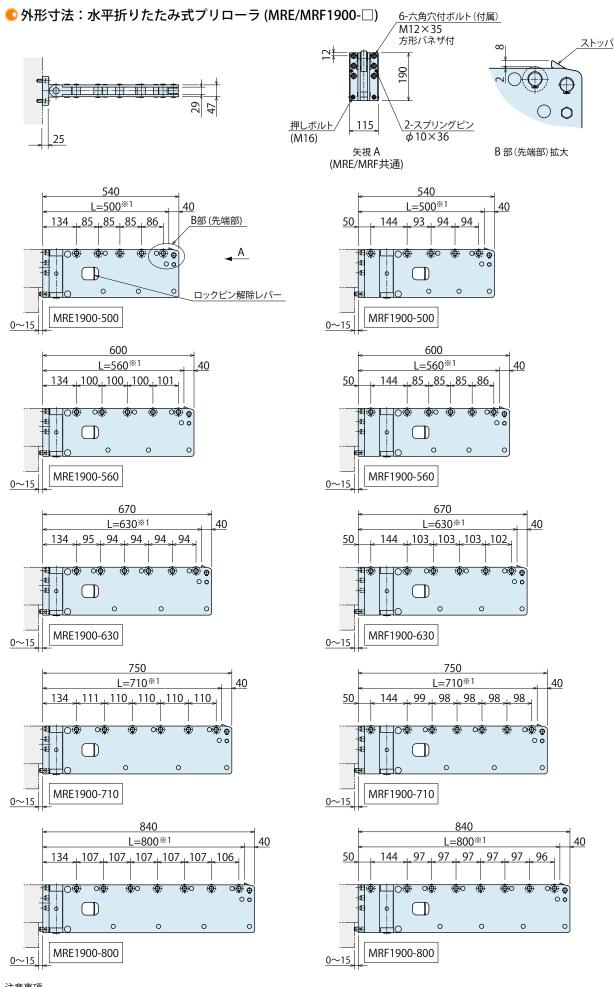
# ダイリフタ

アクセサリ

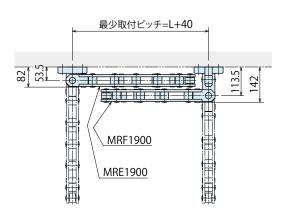
注意事項 会社案内

ダイリフタ RA RB

# MRC MRD MRE/MRF MRG MRJ/MRK

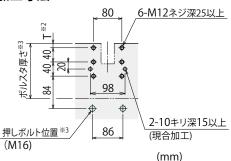


# ●プリローラ折りたたみ時寸法



MRE/MRFは左右両方にスイング可能です。

## ● 取付部加工寸法



		(,		
RA ダイ	T 寸法※2			
形式	リフトアップ量	1.7/4/		
RA018	1.5	12.5		
RA022	1.5	12.5		
RA028	2	12		
RA050	Z	12		

## 注意事項

- ※2. 併用するRAダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

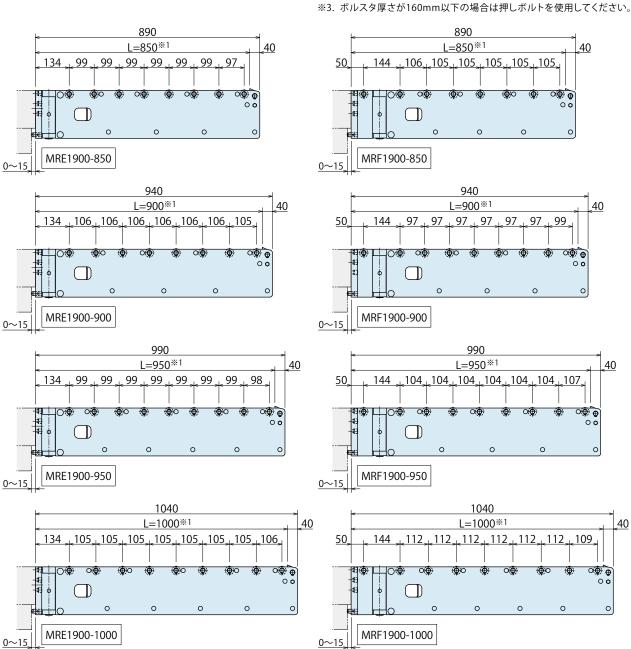


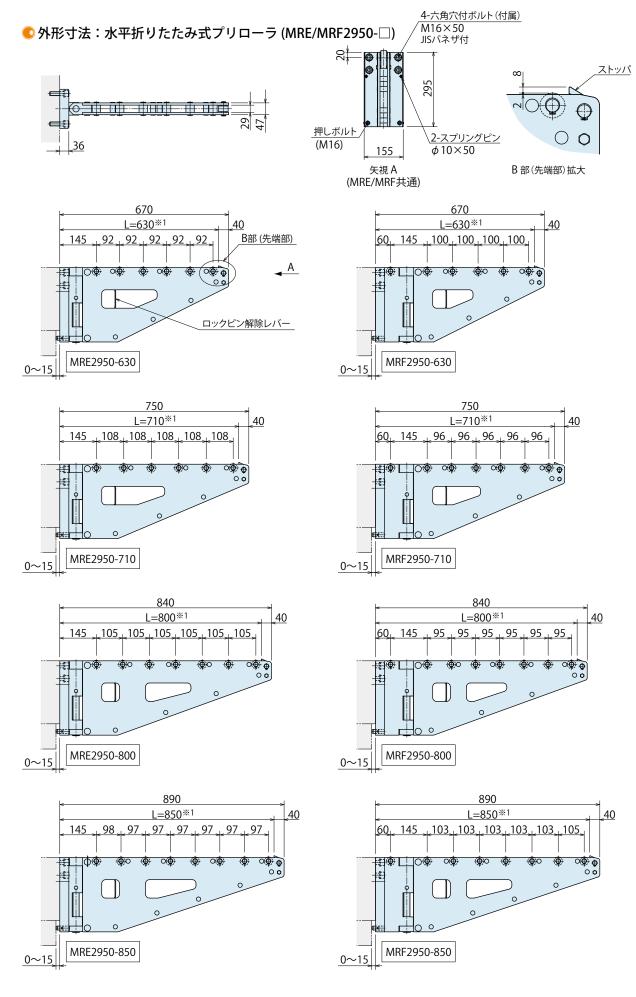
ダイリフタ RA RB

MRC

MRD MRG

MRJ/MRK

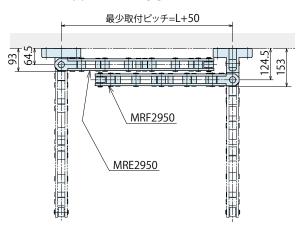




注意事項

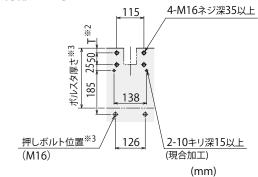


# € プリローラ折りたたみ時寸法



MRE/MRFは左右両方にスイング可能です。

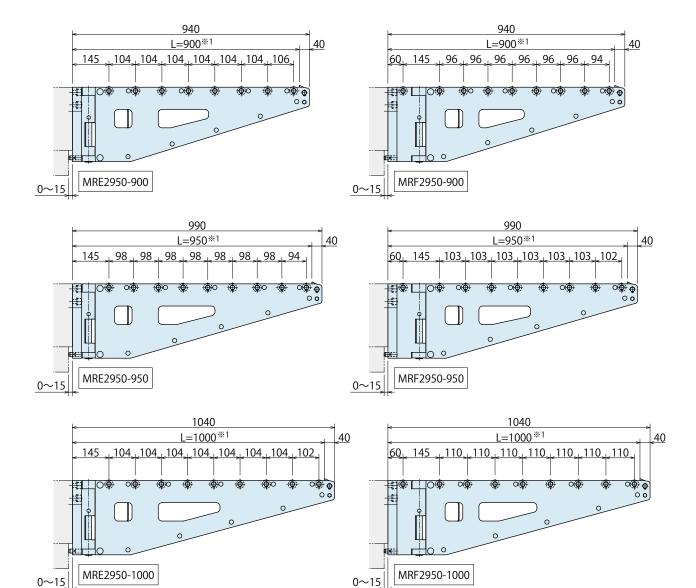
## ● 取付部加工寸法



RA ダイリフタ		T 寸法 <sup>※2</sup>
形式	リフトアップ量	1 引法***
RA018	1.5	20.5
RA022		
RA028	2	20
RA050		20

#### 注意事項

- ※2. 併用するRAダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。
- ※3. ボルスタ厚さが245mm以下の場合は押しボルトを使用してください。



ダイリフタ プリローラ

アクセサリ

注意事項 会社案内

ダイリフタ
RA
RB

MRC
MRD
MRE/MRF

MRJ/MRK

## ●形式表示:着脱式プリローラ (スタンド取付タイプ)



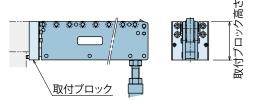
# 1 プリローラ収納方式

C		着脱式 ————————————————————————————————————	P.125
D	:	着脱・垂直折りたたみ式 ―――――	P.135
E		水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時内側) —————	P.145
F	:	水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時外側) ―――――	P.145
G	:	着脱式 (スタンド取付タイプ) ―――――	P.153
J	:	水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時内側) ―――――	P.161
K	:	水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時外側) ―――――	P.161



## 2 取付ブロック高さ (プリローラ高さ)

**119**:取付ブロック高さ 119 mm **190**:取付ブロック高さ 190 mm



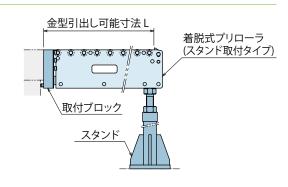
## 3 デザインNo.

0:製品のバージョン情報です。

## 4 金型引出し可能寸法・取付ブロック形式

寸法値:金型引出し可能寸法 L (仕様を参照してください。)

B :取付ブロック



## 形式表示:スタンド

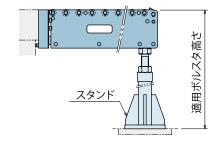


## 1 適用ボルスタ高さ

• MRG1190-□使用時

040:  $520 \sim 620 \text{ mm}$ 040:  $590 \sim 690 \text{ mm}$ 050:  $620 \sim 720 \text{ mm}$ 050:  $690 \sim 790 \text{ mm}$ 060:  $720 \sim 820 \text{ mm}$ 060:  $790 \sim 890 \text{ mm}$ 070:  $820 \sim 920 \text{ mm}$ 070:  $890 \sim 990 \text{ mm}$ 080:  $920 \sim 1020 \text{ mm}$ 080:  $990 \sim 1090 \text{ mm}$ 090:  $1020 \sim 1120 \text{ mm}$ 090:  $1090 \sim 1190 \text{ mm}$ 100:  $1120 \sim 1220 \text{ mm}$ 100:  $1190 \sim 1290 \text{ mm}$ 

• MRG1900-□使用時



## 2 デザインNo.

0 : 製品のバージョン情報です。

## ● 取付ブロック対応表

プリローラ形式	対応取付ブロック形式	取付ブロック質量 (kg)
MRG1190-□	MRG1190-B	3.7
MRG1900-□	MRG1900-B	7.1

## ● 仕様:着脱式プリローラ (スタンド取付タイプ)

## ● MRG1190-□

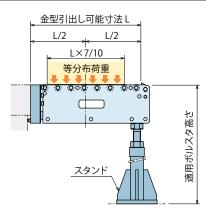
形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1 本 (kg)*1
MRG1190-710	14.8	11	710	3575
MRG1190-800	16.5	12	800	3150
MRG1190-850	17.5	13	850	2975
MRG1190-900	18.8	14	900	2800
MRG1190-950	19.6	14	950	2650
MRG1190-1000	20.5	15	1000	2500
MRG1190-1250	25.5	19	1250	2000
MRG1190-1600	32.6	24	1600	1550
MRG1190-2000	40.7	30	2000	1230

## ■ MRG1900-□

形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1 本 (kg) <sup>※1</sup>
MRG1900-1000	29.6	15	1000	4915
MRG1900-1250	37.2	18	1250	3900
MRG1900-1600	47.7	24	1600	3050
MRG1900-2000	59.8	30	2000	2400

### 注意事項

※1. 金型引出し可能寸法 L の中央位置で、金型引出し可能寸法 L の70% の長さの 等分布荷重を受けた場合のプリローラ1本あたりの最大積載質量を示します。



## ●仕様:スタンド

	質量 (kg)	適用ボルスタ高さ (mm)		
71514		MRG1190-□使用時	MRG1900-□使用時	
MRH0400-A	14.1	520 ~ 620	590 ~ 690	
MRH0500-A	14.7	620 ~ 720	690 ~ 790	
MRH0600-A	15.3	720 ~ 820	790 ~ 890	
MRH0700-A	15.9	820 ~ 920	890 ~ 990	
MRH0800-A	16.5	920 ~ 1020	990 ~ 1090	
MRH0900-A	17.1	1020 ~ 1120	1090 ~ 1190	
MRH1000-A	17.7	1120 ~ 1220	1190 ~ 1290	

## 注意事項

1. MRGプリローラとMRG-B取付ブロック、MRHスタンドは別売りです。 それぞれの形式と必要数をご発注ください。

## 使用上の注意事項

- 1. MRHスタンドは、MRGプリローラ専用スタンドです。他の用途には使用しないでください。(MRC、MRDプリローラには使用できません。)
- 2. MRHスタンド設置時は、床面に対して垂直であることを確認してください。
- 3. MRHスタンドをフロア面に固定し、MRGプリローラの水平を再確認してください。
- 4. アジャストボルトは、最大調整量以上に引き出して使用しないでください。

## 施工上の注意事項

- 1. 床面は、平面としてください。
- 2. 床面は、最大金型質量を支えるだけの強度 (5.25N/mm²) を保有してください。(1)床面がコンクリートまたはモルタルの場合、鉄板等のベースプレートを敷設して耐荷重を確保してください。(2)ピットカバー上にMRHスタンドを設置される場合、スタンドが位置するカバーの真下に梁や支柱を設置してください。
- 3. MRHスタンドは、必ず床面に固定して使用してください。

#### クランプ 油圧ユニット 操作制御盤

# ダイリフタ

アクセサリ

## 注意事項 会社案内

ダイリフタ RA RB

## プリローラ

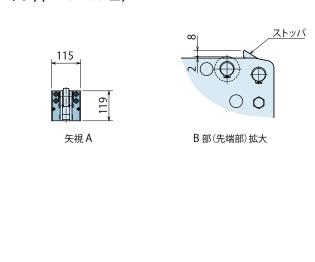
MRC
MRD
MRE/MRF

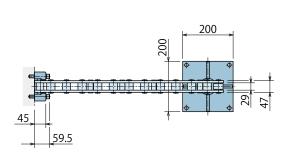
# MRG MRJ/MRK

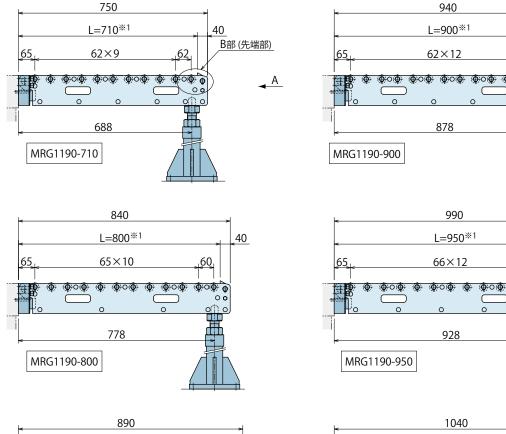
40

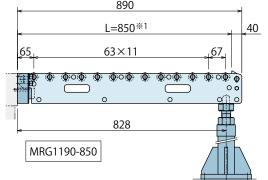
40

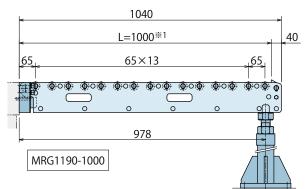
## ○外形寸法:着脱式プリローラ (スタンド取付タイプ) (MRG1190-□)





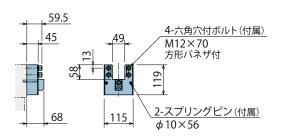




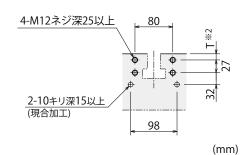


## 注意事項

# ● 外形寸法:取付ブロック (MRG1190-B)



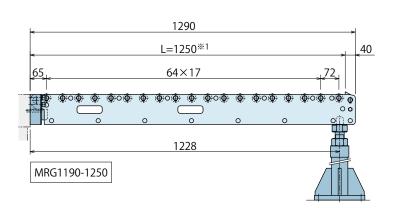
## ● ブロック取付部加工寸法

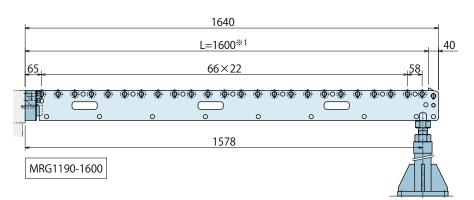


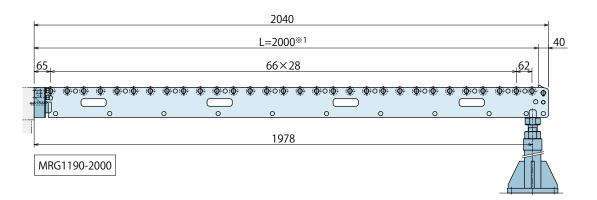
		(,
RA ダイリフタ		T 寸法 <sup>※2</sup>
形式	リフトアップ量	1 7 本~-
RA018	1.5	13.5
RA022		
RA028	2	12
RA050		13

## 注意事項

※2. 併用するRAダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。





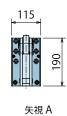


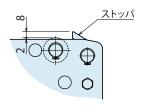




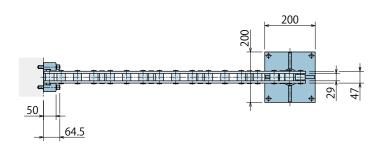


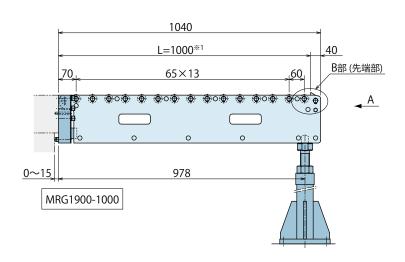
# ● 外形寸法:着脱式プリローラ (スタンド取付タイプ) (MRG1900-□)

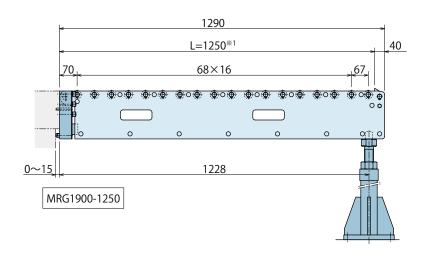




B 部 (先端部) 拡大



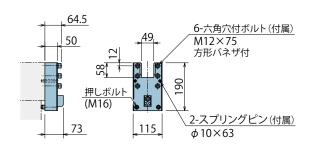




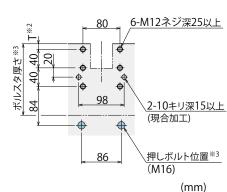
## 注意事項



# ● 外形寸法:取付ブロック (MRG1900-B)



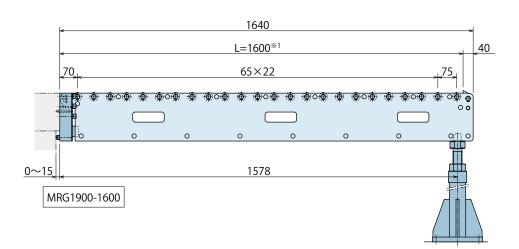
## ●ブロック取付部加工寸法

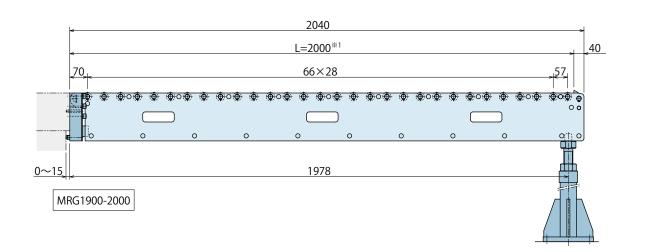


RA ダイリフタ		T 寸法 <sup>※2</sup>
形式	リフトアップ量	1寸法~~
RA018	1.5	12.5
RA022		
RA028	2	12
RA050		12

## 注意事項

- ※2. 併用するRAダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。
- ※3. ボルスタ厚さが160mm以下の場合は押しボルトを使用してください。







プリローラ

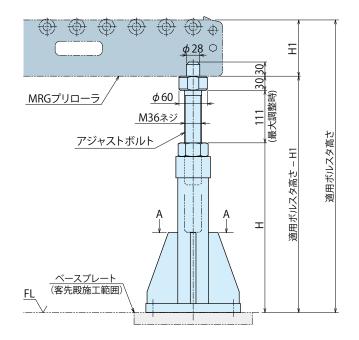
アクセサリ

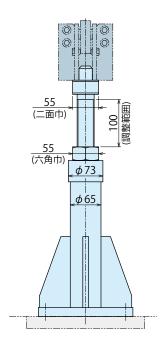
注意事項 会社案内

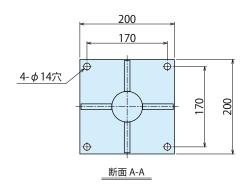
ダイリフタ RA RB

MRC
MRD
MRE/MRF
MRG
MRJ/MRK

## ● 外形寸法:スタンド (MRG着脱式プリローラ用)







## ● 外形寸法表

形式	適用ボルス	、タ高さ (mm)	H (mm)	H1 (mm)			
115116	MRG1190-□使用時 MRG1900-□使用時	11 (111111)	MRG1190-□使用時	MRG1900-□使用時			
MRH0400-A	520 ~ 620	590 ~ 690	359				
MRH0500-A	620 ~ 720	690 ~ 790	459				
MRH0600-A	720 ~ 820	790 ~ 890	559				
MRH0700-A	820 ~ 920	890 ~ 990	659	119	190		
MRH0800-A	920 ~ 1020	990 ~ 1090	759				
MRH0900-A	1020 ~ 1120	1090 ~ 1190	859				
MRH1000-A	1120 ~ 1220	1190 ~ 1290	959				

プリローラ 全般 P.123 形式表示 仕様 MRH スタンド 外形寸法 アクセサリ P.167 注意事項 P.169 MRG1190 MRG1900 外形寸法 外形寸法



MEMO

クランプ 油圧ユニット 操作制御盤

アクセサリ

注意事項 会社案内

ダイリフタ

RA RB

プリローラ

MRC

MRD

MRE/MRF MRG

MRJ/MRK

## ●形式表示:水平折りたたみ式プリローラ(スタンド取付タイプ)

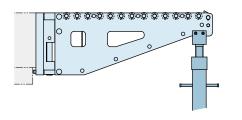


## 1 プリローラ収納方式

<b>C</b> :着脱式 ————————————————————————————————————	P.125	
<b>D</b> : 着脱・垂直折りたたみ式 ———————————————————————————————————	P.135	J•K
E : 水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時内側)	P.145	Page
F : 水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時外側) ——————	P.145	
G : 着脱式 (スタンド取付タイプ)	P.153	1 1 1
<b>」</b> :水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時内側) —	P.161	
K : 水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時外側) —	P.161	Į.

## 2 取付部高さ(プリローラ高さ)

295:取付部高さ295 mm



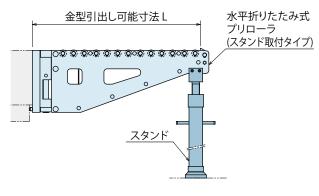


## 3 デザインNo.

0:製品のバージョン情報です。

## 4 金型引出し可能寸法

寸法値:金型引出し可能寸法 L(仕様を参照してください。)

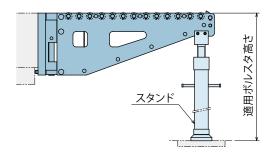


#### 形式表示:スタンド



## 1 適用ボルスタ高さ

060: 適用ボルスタ高さ710 ~ 810 mm070: 適用ボルスタ高さ810 ~ 910 mm080: 適用ボルスタ高さ910 ~ 1010 mm090: 適用ボルスタ高さ1010 ~ 1110 mm100: 適用ボルスタ高さ1210 ~ 1310 mm110: 適用ボルスタ高さ1310 ~ 1410 mm



## 2 デザインNo.

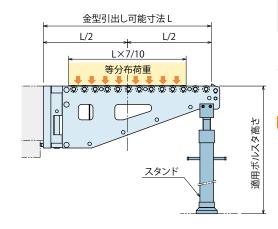
製品のバージョン情報です。



## ● 仕様:水平折りたたみ式プリローラ(スタンド取付タイプ)

**	MRJ		MRK		金型引出し可能寸法	最大積載質量 / 1 本 (kg) <sup>※1</sup>	
形式	質量 (kg)	ローラ数	形式	質量 (kg)	ローラ数	L (mm)	取八領戰員里/「本(kg)
MRJ2950-800	44.5	13	MRK2950-800	47.8	13	800	4915
MRJ2950-900	47.6	15	MRK2950-900	51.2	15	900	4100
MRJ2950-1000	50.3	17	MRK2950-1000	54.0	17	1000	3550
MRJ2950-1250	56.6	22	MRK2950-1250	60.5	22	1250	2675

※1. 金型引出し可能寸法 L の中央位置で、金型引出し可能寸法 L の70 % の長さの 等分布荷重を受けた場合のプリローラ1本あたりの最大積載質量を示します。



#### クランプ 油圧ユニット 操作制御盤

アクセサリ

注意事項 会社案内

ダイリフタ RA

RB

MRC MRD MRE/MRF MRG

## ●仕様:スタンド

形式	質量 (kg)	適用ボルスタ高さ (mm)
MRL0600-A	7.7	710 ~ 810
MRL0700-A	8.3	810 ~ 910
MRL0800-A	8.9	910 ~ 1010
MRL0900-A	9.5	1010 ~ 1110
MRL1000-A	10.1	1110 ~ 1210
MRL1100-A	10.7	1210 ~ 1310
MRL1200-A	11.3	1310 ~ 1410

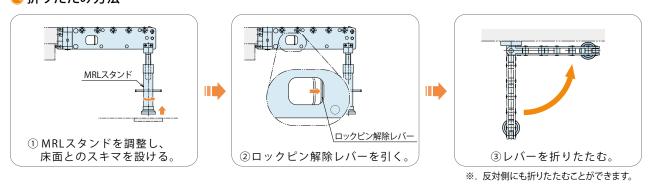
#### 使用上の注意事項

- 1. MRLスタンドは、MRJ、MRKプリローラ専用スタンドです。他の用途には使用しないでください。(MRE、MRFプリローラには使用できません。)
- 2. MRLスタンド設置時は、床面に対して垂直であることを確認してください。
- 3. MRLスタンドをフロア面に合わせて調整してください。
- 4. アジャストボルトは、最大調整量以上に引き出して使用しないでください。
- 5. MRLスタンドでMRJ、MRKプリローラを床面に支えた状態で、プレスを運転しないでください。 プレスの振動により、プリローラおよびスタンドが破損する可能性があります。

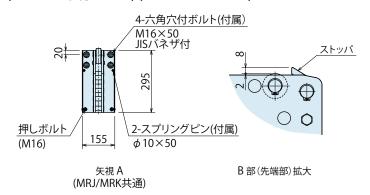
#### 施工上の注意事項

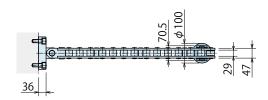
- 1. 床面は、平面としてください。
- 2. 床面は、最大金型質量を支えるだけの強度 (5.25N/mm²) を保有してください。 (1)床面がコンクリートまたはモルタルの場合、鉄板等のベースプレートを敷設して耐荷重を確保してください。 (2)ピットカバー上にMRLスタンドを設置される場合、スタンドが位置するカバーの真下に梁や支柱を設置してください。

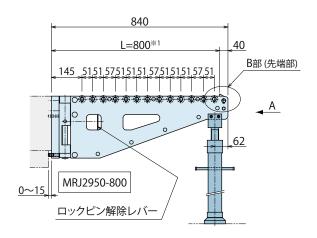
## ●折りたたみ方法

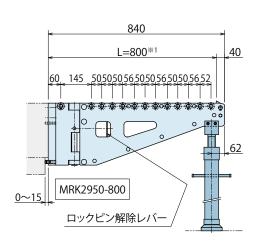


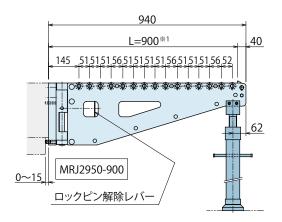
## ●外形寸法:水平折りたたみ式プリローラ (スタンド取付タイプ) (MRJ/MRK2950-□)

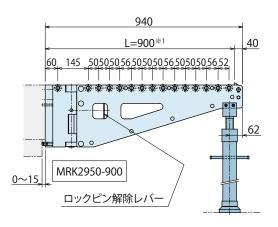








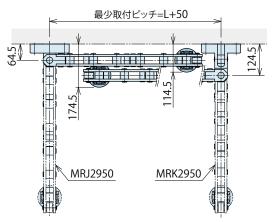




#### 注意事項

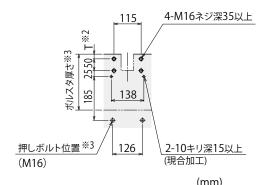
※1. 金型引出し可能寸法を示します。

## € プリローラ折りたたみ時寸法



MRJ/MRKは左右両方にスイング可能です。

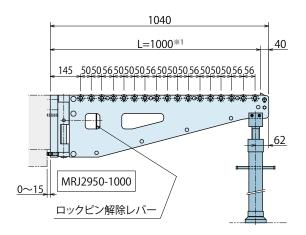
## ● 取付部加工寸法

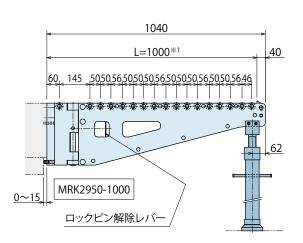


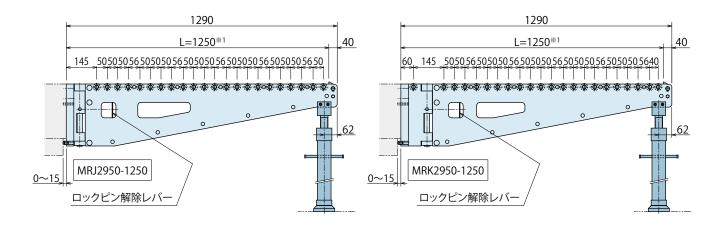
		(11111)
RA ダイ	T 寸法※2	
形式	リフトアップ量	1 7 本~-
RA018	1.5	20.5
RA022	1.5	20.5
RA028	2	20
RA050	2	20

#### 注意事項

- ※2. 併用するRAダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。
- ※3. ボルスタ厚さが245mm以下の場合は押しボルトを使用してください。







クランプ 油圧ユニット 操作制御盤

ダイリフタ プリローラ

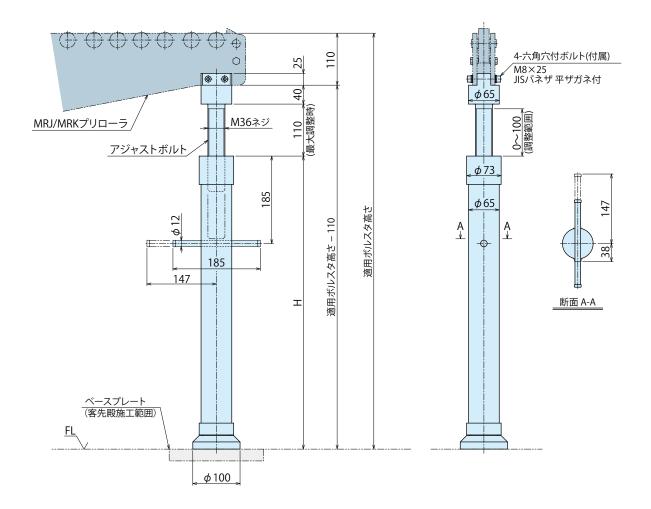
アクセサリ

注意事項 会社案内

ダイリフタ RA RB

MRC
MRD
MRE/MRF
MRG
MRJ/MRK

## ○外形寸法:スタンド(MRJ/MRK水平折りたたみ式プリローラ用)



## ● 外形寸法表

形式	適用ボルスタ高さ (mm)	H (mm)
MRL0600-A	710 ~ 810	550
MRL0700-A	810 ~ 910	650
MRL0800-A	910 ~ 1010	750
MRL0900-A	1010 ~ 1110	850
MRL1000-A	1110 ~ 1210	950
MRL1100-A	1210 ~ 1310	1050
MRL1200-A	1310 ~ 1410	1150

プリローラ 全般 P.123 形式表示 仕様 MRL スタンド 外形寸法 アクセサリ P.167 注意事項 P.169 MRJ/MRK2950 外形寸法

KOSMEK
Harmony in Innovation

MEMO

クランプ 油圧ユニット 操作制御盤

アクセサリ

注意事項 会社案内

ダイリフタ

RA RB

プリローラ

MRC MRD

MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK

## ● アクセサリ:スペーサブロック

プリローラとダイリフタを組合わせて使用し、プリローラ側 (金型搬入側) にダイリフタの配管を施工する場合、スペーサブロックによりボルスタとプリローラの間に配管用のスペースを設けることができます。

#### ● 形式表示



## 1 対応プリローラ

C : 着脱式プリローラ用 (MRC/MRD/MRG)

**E**: 水平折りたたみ式プリローラ用 (MRE/MRF/MRJ/MRK)

#### 2 対応プリローラ高さ

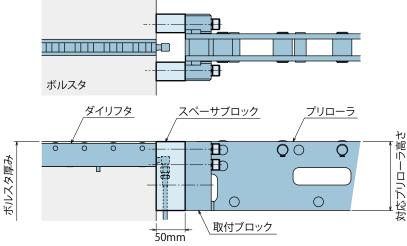
**075**: 対応プリローラ高さ 75 mm**190**: 対応プリローラ高さ 190 mm**119**: 対応プリローラ高さ 119 mm**295**: 対応プリローラ高さ 295 mm

**150**:対応プリローラ高さ 150 mm

#### 3 デザインNo.

0:製品のバージョン情報です。

#### ● 外形寸法



スペーサブロック形式	対応プリローラ形式	対応取付ブロック形式*1
MRC0750-S	MRC0750-□	MRC0750-B
MRC0/30-3	MRD0750-□	MRD0750-B
	MRC1190-□	MRC1190-B
MRC1190-S	MRD1190-□	MRD1190-B
	MRG1190-□	MRG1190-B
MRC1500-S	MRC1500-□	MRC1500-B
MKC1300-3	MRD1500-□	MRD1500-B
	MRC1900-□	MRC1900-B
MRC1900-S	MRD1900-□	MRD1900-B
	MRG1900-□	MRG1900-B
MRE1190-S	MRE1190-□	
MIKE 1 190-3	MRF1190-□	
MRE1900-S	MRE1900-□	
WIKE 1900-3	MRF1900-□	
	MRE2950-□	
MRE2950-S	MRF2950-□	
WINE293U-3	MRJ2950-□	
	MRK2950-□	

### 注意事項

- ※1. 水平折りたたみ式プリローラ (MRE、MRF、MRJ、MRK) は、プリローラと取付ブロックが一体型となり、プリローラ形式に取付ブロックが含まれます。
- 1. ダイリフタはオプション **G**:ピン仕様とし、ホース継手をダイリフタに直接取り付けるものとします。 パイプニップルを使用する場合は、パイプニップル長さとダイリフタ取り付け位置に注意願います。
- 2. ボルスタ厚みはスペーサブロックより厚くしてください。



## ● アクセサリ:エンドプレート

プリローラとダイリフタを組合わせて使用し、プリローラ側 (金型搬入側) の反対にダイリフタの配管を施工する場合、エンドプレートによりダイリフタがボルスタからプリローラ側へ飛び出すのを防止することができます。

● 形式表示



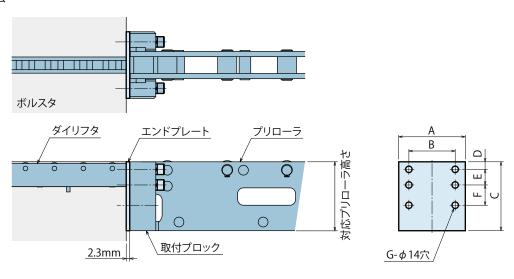
## 1 対応プリローラ高さ

075:対応プリローラ高さ 75 mm119:対応プリローラ高さ 119 mm150:対応プリローラ高さ 150 mm190:対応プリローラ高さ 190 mm

## 2 デザインNo.

**0** : 製品のバージョン情報です。

#### ● 外形寸法



									(mm)		
エンドプレート形式	対応プリローラ形式※2	対応取付ブロック形式※2	Α	В	С	D	E	F	G		
MRC0750-E	MRC0750-□	MRC0750-B	96	70	75	13			ว		
MINCU/ 30-E	MRD0750-□	MRD0750-B	90			13					
	MRC1190-□	MRC1190-B									
MRC1190-E	MRD1190-□	MRD1190-B	115 80	115 80	115 80	115 80	119	13	27		4
	MRG1190-□	MRG1190-B									
MRC1500-E	MRC1500-□	MRC1500-B	115	80	150	13	27		4		
MINC 1300-E	MRD1500-□	MRD1500-B	113	00	130	13	27		4		
	MRC1900-□	MRC1900-B	115 80								
MRC1900-E	MRD1900-□	MRD1900-B		80	190	12	40	40	6		
	MRG1900-□	MRG1900-B									

#### 注意事項

※2. エンドプレートは、着脱式プリローラ (MRC/MRD/MRG)の取付ブロックに使用できます。
水平折りたたみ式プリローラ (MRE、MRF、MRJ、MRK) の場合は、取付ブロック部がエンドプレートの役割を果たすので、エンドプレートは不要です。

クランプ 油圧ユニット 操作制御盤

ダイリフタ

アクセサリ

注意事項 会社案内

ダイリフタ

RA RB

ี วับ ⊓ — ⇒

> MRC MRD MRE/MRF

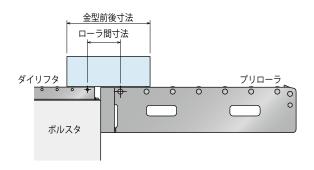
MRG MRJ/MRK

#### ● 注意事項

#### 設計上の注意事項

- 1) 仕様の確認
- 各製品の仕様をご確認の上、ご使用ください。
- 2) 金型質量の確認
- ご使用の金型質量が最大積載質量以下であることをご確認ください。
- 3) 金型寸法の確認
- 金型前後寸法は、ボルスタ内ダイリフタのプリローラ側第 1 ローラと、 プリローラのボルスタ側第 1 ローラ間の寸法の 2 倍以上であることを で確認ください。

金型前後寸法がローラ間寸法より短い場合、金型搬送がスムーズに できず、金型や機器の損傷につながります。

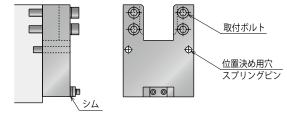


#### ● 取付施工上の注意事項

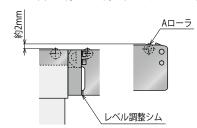
- 1) ブロックの取付
- ① ブロックを付属の取付ボルトでボルスタ端面に仮締めしてください。
- ② プリローラを取付、プリローラのローラ上面レベルが水平となる ようにシム調整をしてください。
- ③ ボルスタ内のダイリフタをリフトアップさせた状態で、ダイリフタの ローラ上面とプリローラのローラ上面レベルが同一になるよう、 取付ブロックの位置を調整し、取付ボルトを本締めしてください。

形式	取付ボルトサイズ	締付トルク (N·m)
MR□0750		
MR□1190	M12	98
MR□1500	IVITZ	90
MR□1900		
MR□2950	M16	200

- ※ ボルスタ内にローラを使用しない場合は、ボルスタ上面と プリローラのローラ上面レベルを調整してください。
- ④ スプリングピンによるブロックの位置決めを必ず実施してください。 スプリングピンがないとプリローラのずれによる金型落下の可能性 があります。



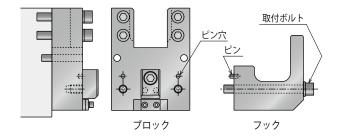
- 2) レベル調整の実施
- プリローラの先端ローラ (A ローラ) がボルスタ内のローラレベルまたは、 ボルスタ上面より約 2mm 高くなるようにシムを調整してください。

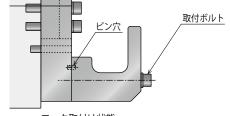


- 3) フックの取付 (MRD ローラのみ)
- フック側のピンをブロックのピン穴に合わせ、付属の取付ボルトで取付けてください。

取付ボルト締付けトルク

形式	取付ボルトサイズ	締付トルク (N·m)
MRD0750	M10	50
MRD1190		
MRD1500	M12	98
MRD1900		



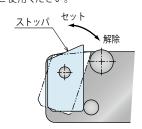


フック取付け状態



## ● 取扱い上の注意事項

- 1) 十分な知識と経験を持った人が取扱ってください。
- 2) プリローラは、金型交換以外に使用しないでください。
- 3) 最大積載質量以内の金型質量でご使用ください。
- 4) プレス機械の運転中は、プリローラを収納してください。
- プレス機械の運転中は、プリローラを折りたたむか取外してください。 プリローラを収納しないままプレス機械を運転すると、振動により プリローラが破損する場合があります。
- 5) ストッパ状態の確認
- ストッパを解除した状態で金型を搬入出すると、金型を落下させ 人身事故につながる場合がありますので、必ずストッパをセットした 状態でで使用ください。



- 6) 金型下降最大速度を守ってください。
- 金型をプリローラ上に載せるときは、金型下降最大速度 50mm/sec 以下で行ってください。高速の場合、プリローラが破損して人身事項につながります。
- 7) 金型走行最大速度を守ってください。
- 金型搬出時にストッパ部への衝撃がかからないように、 金型走行最大速度 100mm/sec 以下で行ってください。
- 8) フレームを折りたたむ時は、手を放さないでください。
- プリローラを着脱または折りたたむ際は、途中で手を放さないでください。 旋回させる途中で、手を放したり急激に回転させたりすると、人身事故に つながります。また、プリローラの破損原因にもなりますので、絶対に 行わないでください。
- 9) ロックピンの確認 (MRE/MRF/MRJ/MRK 使用時)
- 金型搬入出およびプレス稼働の際は、ロックピンが効いていることを 必ずご確認ください。
- 10) スタンドの固定 (MRG/MRJ/MRK 使用時)
- 金型搬入出の際は、スタンドが地面に固定されていることを必ず で確認ください。
- 11) 水・油をかけないでください。
- 動作不良や製品の劣化を生じ、事故の原因となります。

#### ● 保守・点検

- 1)機器の取外し
- 機器を取外す時は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置等がなされていることを確認してから行ってください。
- 再起動する場合は、ボルトや各部の異常がないか確認した後に 行ってください。
- 2) ローラの回転がスムーズで異音がないか確認してください。
- 3) オーバーホール・修理は、当社にお申し付けください。
- 4) ストッパがバネにより、常時セット状態に戻るか確認してください。
- 5) ストッパを解除したとき、保持できるか確認してください。
- 6) ブロック取付ボルトに緩みがないか定期的に増し締め点検を行ってください。
- 7) フック取付ボルトに緩みがないか定期的に増し締め点検を 行ってください。(MRD のみ)
- 8) 押しボルト使用時は、プレスとのスキマがないことを確認してください。

クランプ 油圧ユニット 操作制御盤

ダイリフタ プリローラ

アクセサリ

注意事項 会社案内

ダイリフタ

RA RB

リローラ

MRC

MRD

MRG MRJ/MRK

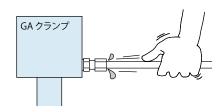
## ● 注意事項

#### ● 取付施工上の注意事項(油圧シリーズ共通)

- 1) 使用流体の確認
- 必ず「油圧作動油リスト」を参考に適切な油をご使用ください。
- 粘度グレード ISO-VG-32 より高い粘度の作動油を使用すると動作時間が長くなります。
- 低温での使用は、作動油粘度が高くなるため動作時間が長くなります。
- 2) 配管前の処置
- 配管・管継手・ジグの油穴等は、十分なフラッシングで清浄 なものをで使用ください。
- 回路中のゴミや切粉等が、油漏れや動作不良の原因になります。
- 一部バルブを除く当社製品には油圧系統や配管等のゴミ・不純物 侵入を防止する機能は設けていません。
- 3) シールテープの巻き方
- ネジ部先端を1~2山残して巻いてください。
- シールテープの切れ端が油漏れや動作不良の原因になります。
- 配管施工時は機器内に異物を混入させないため、作業環境を 清浄にして、適正な施工を行ってください。
- 4) 油圧回路中のエア抜き
- ●油圧回路中に多量のエアが混入したまま使用すると、動作時間が 異常に長くなります。

配管施工後または、ポンプの油タンクが空になった状態でエアを 送り込んだ場合は、必ず以下の手順でエア抜きを実施してください。

- ① 油圧回路の供給圧力を 2MPa 以下にしてください。
- ② クランプ・RA ダイリフタに一番近い配管継手部の袋ナットを 1 回転緩めてください。
- ③ 配管を左右に揺すり、配管継手の喰込み部を緩めてください。 エアの混入した作動油が出てきます。



- ④ エアの混じりが無くなれば、袋ナットを締付けます。
- ⑤ さらに、油圧回路中の最上部および、末端の機器の付近で エア抜きすると、より効果的です。
- 5) 緩みのチェックと増し締め
- 機器取付け当初は初期なじみによりボルト、ナット等の締付け力が 低下します。

適宜緩みのチェックと増し締めを行ってください。

#### ● 油圧作動油リスト

		ISO 粘度グレード ISO-VG-32
メーカー名	耐摩耗性作動油	多目的汎用油
昭和シェル石油	テラス S2 M32	モーリナ S2B 32
出光興産	ダフニーハイドロウリックフルイド 32	ダフニースーパーマルチオイル 32
JX 日鉱日石エネルギー	スーパーハイランド 32	スーパーマルパス DX 32
コスモ石油	コスモハイドロ AW32	コスモ NEW マイティスーパー 32
モービル石油	モービル DTE24	モービル DTE24 ライト
松村石油	ハイドール AW32	
カストロール	ハイスピン AWS32	

注意事項 表中の製品により海外で入手困難な場合がありますので、 海外でご購入の際には各メーカーにお問合せください。

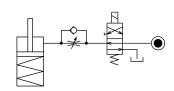
## ● 油圧シリンダの速度制御回路と注意事項



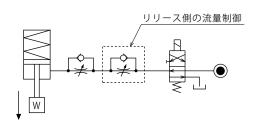
油圧シリンダの動作速度を制御する場合の回路は以下のことに注意して、油圧回路設計をしてください。回路設計を誤ると、機器の誤動作、破損などが発生する場合がありますので、事前の検討を十分行ってください。

#### ● 単動シリンダの速度制御回路

スプリングリターン式の単動シリンダは、リリース時の回路流量が少ないとリリース動作不良(スティック動作や動作停止)が発生したり、リリース時間が極端に長くなります。チェック弁付流量調整弁を使用し、ロック動作時の流量のみ制御してください。また、動作速度に制約のあるシリンダの制御は、なるべくシリンダ毎に調整弁を設置してください。



リリース時に、リリース動作方向に負荷がかかりシリンダを破損 させる恐れのある場合は、チェック弁付流量調整弁を使用し、 リリース側の流量も制御してください。

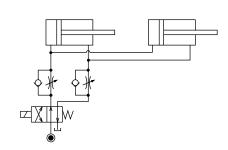


## ● 複動シリンダの速度制御回路

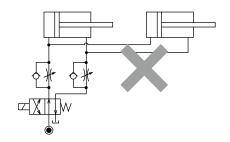
複動シリンダの速度を制御する場合、ロック側・リリース側共に メータアウト回路としてください。

メータイン回路では、油圧回路中の混入エアの影響を受けやすく、 速度制御が困難です。

#### 【メータアウト回路】



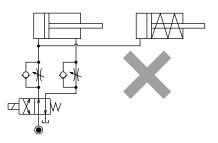
#### 【メータイン回路】



ただし、メータアウト回路の場合、次のことを考慮して油圧回路 設計を行ってください。

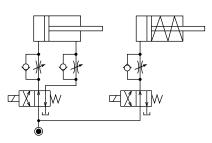
① 複動シリンダと単動シリンダを併用するシステムでは、基本的には同一回路での制御はしないでください。

単動シリンダのリリース動作不良が発生したり、リリース動作 時間が極端に長くなります。

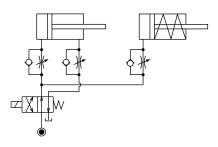


単動シリンダと複動シリンダを併用する場合は、次の回路を 参考にしてください。

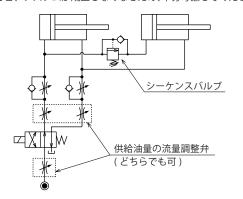
○制御回路を個別にする。



○複動シリンダ制御回路の影響を受けにくくする。 ただし、タンクラインの背圧によっては、複動シリンダ動作後に 単動シリンダが動作することがあります。



② メータアウト回路の場合、供給油量によってはシリンダ動作中に 回路内圧が上昇する恐れがあります。流量調整弁を用いてシリンダ へ供給される油量を予め少なくすることで、回路内圧の上昇を防止 することが可能です。特に、シーケンスバルブや動作確認の圧力 スイッチを設置するシステムでは、設定圧以上の回路内圧が発生 すると、システムが成立しなくなるため、十分考慮してください。



クランプ 油圧ユニット 操作制御盤

ダイリフタ プリローラ

アクセサリ

注意事項 会社案内

注意事項 取付施工上の注

油圧作動油リスト

油圧シリンダの 速度制御回路

取扱い上の注意 保守・点検 保証

会社案内

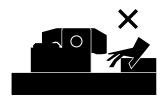
取扱商品会社概要

沿革 営業拠点

#### ● 注意事項

#### ● 取扱い上の注意事項

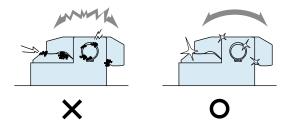
- 1) 十分な知識と経験を持った人が取扱ってください。
- 油空圧機器を使用した機械・装置の取扱い、メンテナンス等は、 十分な知識と経験を持った人が行ってください。
- 2) 安全を確保するまでは、機器の取扱い、取外しを絶対に行わないでください。
- ① 機械・装置の点検や整備は、被駆動物体の落下防止処置や暴走 防止処置等がなされていることを確認してから行ってください。
- ② 機器を取外すときは、上述の安全処置がとられていることの確認を行い、圧力源や電源を遮断し、油圧・エア回路中に圧力が無くなったことを確認してから行ってください。
- ③ 運転停止直後の機器の取外しは、機器の温度が上がっている場合 がありますので、温度が下がってから行ってください。
- ④ 機械・装置を再起動する場合は、ボルトや各部の異常がないか 確認した後に行ってください。
- 3) クランプ (シリンダ) 動作中は、クランプ (シリンダ) に触れないでください。手を挟まれ、けがの原因になります。



- 4) 分解や改造はしないでください。
- 分解や改造をされますと、保証期間内であっても保証ができなくなります。

#### 保守・点検

- 1)機器の取外しと圧力源の遮断
- 機器を取外す時は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置等がなされていることを確認し、圧力源や電源を遮断して油圧・エア回路中に圧力が無くなったことを確認した後に行ってください。
- 再起動する場合は、ボルトや各部の異常が無いか確認した後に 行ってください。
- 2)機器の周りは定期的に清掃してください。
- 表面に汚れが固着したまま使用すると、パッキン・シール等を 傷付け、動作不良や油・エア漏れの原因となります。



- 3) カプラにて切離しを行う場合、長期間使用されますと回路中にエアが混入しますので、定期的にエア抜きを行ってください。
- 4) 配管・取付ボルト・ナット・止め輪・シリンダ等に緩みがないか 定期的に増締め点検を行ってください。
- 5) 作動油に劣化がないか確認してください。
- 6)動作はスムーズで異音等がないか確認してください。
- 特に、長期間放置した後、再起動する場合は正しく動作する ことを確認してください。
- 7) 製品を保管する場合は、直射日光・水分等から保護して冷暗所にて行ってください。
- 8) オーバーホール・修理は当社にお申しつけください。

取付施工上の注意事項 油圧シリーズ共通 油

油圧作動油リスト



#### ● 保証

- 1) 保証期間
- 製品の保証期間は、当社工場出荷後1年半、または使用開始後1年のうち短い方が適用されます。

#### 2) 保証範囲

- 保証期間中に当社の責任によって故障や不適合を生じた場合は、 その機器の故障部分の交換または、修理を当社の責任で行います。 ただし、次の項目に該当するような製品の管理にかかわる故障 などは、この保証の対象範囲から除外させていただきます。
- ① 決められた保守・点検が行われていない場合。
- ② 使用者側の判断により、不適合状態のまま使用され、これに起因する故障などの場合。
- ③ 使用者側の不適切な使用や取扱いによる場合。 (第三者の不当行為による破損なども含みます。)
- ④ 故障の原因が当社製品以外の事由による場合。
- ⑤ 当社が行った以外の改造や修理、また当社が了承・確認していない改造や修理に起因する場合。
- ⑥ その他、天災や災害に起因し、当社の責任でない場合。
- ⑦ 消耗や劣化に起因する部品費用または交換費用 (ゴム・プラスチック・シール材および一部の電装品など)

なお、製品の故障によって誘発される損害は、保証の対象範囲から 除外させていただきます。 クランプ 油圧ユニット 操作制御盤

ダイリフタ プリローラ

アクセサリ

注意事項 会社案内

#### 注意事項

取付施工上の注意 (油圧シリーズ)

油圧作動油リスト

油圧シリンダの 速度制御回路

取扱い上の注意

保守・点検

保証

会社案内

取扱商品

会社概要

沿革 営業拠点



# 営業拠点 Address

## 国内営業拠点

本社・工場 関西営業所 海 外 営 業	TEL.078-991-5115 〒651-2241 兵庫県神戸市西区室	FAX.078-991-8787 谷2丁目1番5号
関東営業所	<b>TEL.048-652-8839</b> 〒331-0815 埼玉県さいたま市北	FAX.048-652-8828 区大成町4丁目81番地
中部営業所	TEL.0566-74-8778 〒446-0076 愛知県安城市美園町	FAX.0566-74-8808 2丁目10番地1
九州営業所	TEL.092-433-0424 〒812-0006 福岡県福岡市博多区	FAX.092-433-0426 上牟田1丁目8-10-101

## 海外営業拠点

<b>TEL. +81-78-991-5162</b> FAX. +81-78-991-8787
〒651-2241 兵庫県神戸市西区室谷2丁目1番5号
KOSMEK LTD. 1-5, 2-chome, Murotani, Nishi-ku, Kobe-city, Hyogo, Japan 651-2241
<b>TEL. +1-630-620-7650</b> FAX. +1-630-620-9015
650 Springer Drive, Lombard, IL 60148 USA
TEL. +52-442-161-2347
Blvd Jurica la Campana 1040, B Colonia Punta Juriquilla Queretaro, QRO 76230 Mexico
<b>TEL. +43-463-287587</b> FAX. +43-463-287587-20
Schleppeplatz 2 9020 Klagenfurt am Wörthersee Austria
<b>TEL. +86-21-54253000</b> FAX. +86-21-54253709
中国上海市浦东新区浦三路21弄55号银亿滨江中心601室 200125 Room601, RIVERSIDE PYRAMID No.55, Lane21, Pusan Rd, Pudong Shanghai 200125, China
TEL. +91-9880561695
F 203, Level-2, First Floor, Prestige Center Point, Cunningham Road, Bangalore -560052 India
<b>TEL. +66-2-300-5132</b> FAX. +66-2-300-5133
67 Soi 58, RAMA 9 Rd., Suanluang, Suanluang, Bangkok 10250, Thailand
<b>TEL. +886-2-82261860</b> FAX. +886-2-82261890
台湾新北市中和區建八路2號 16F-4(遠東世紀廣場)
16F-4, No.2, Jian Ba Rd., Zhonghe District, New Taipei City Taiwan 23511
<b>TEL. +63-2-310-7286</b> FAX. +63-2-310-7286
Victoria Wave Special Economic Zone Mt. Apo Building, Brgy. 186, North Caloocan City, Metro Manila, Philippines 1427
<b>TEL. +62-21-29628607</b> FAX. +62-21-29628608
Delta Commercial Park I, Jl. Kenari Raya B-08, Desa Jayamukti, Kec. Cikarang Pusat Kab. Bekasi 17530 Indonesia

## エリア別営業拠点



## **Global Network**

